

第 119 回 日本医学放射線学会 中国・四国地方会

プログラム

*The 119th Meeting of the Chugoku-Shikoku Regional Chapter of
Japanese Radiological Society*

日 時：平成 24 年 12 月 7 日（金）・8 日（土）

会 場：岡山プラザホテル

当番世話人

金澤 右（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学）



Iomeron[®]

処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性造影剤

【薬価基準収載】

イオメロン[®] 300 注 20mL/50mL/100mL
350 注 20mL/50mL/100mL
400 注 20mL/50mL/100mL

〈イオメプロール注射液〉



処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性造影剤

【薬価基準収載】

イオメロン[®] 300 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL
350 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL/135mL

〈イオメプロール注射液〉

ProHance[®]

処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性MRI用造影剤 【薬価基準収載】

プロハンス[®] 静注 5mL/10mL/15mL/20mL

〈ガドテリドール注射液〉



処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性MRI用造影剤 【薬価基準収載】

プロハンス[®] 静注 シリンジ 13mL/17mL

〈ガドテリドール注射液〉



- 効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む
使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製品情報お問い合わせ先：

エーザイ株式会社 お客様ホットライン
フリーダイヤル 0120-419-497 9～18時(土、日、祝日 9～17時)

製造販売元



ブラッコ・エーザイ株式会社
東京都文京区大塚3-11-6

販売元



エーザイ株式会社
東京都文京区小石川4-6-10

提携先



ブラッコ スイス株式会社

CM1210M01

【 会場へのご案内 】

岡山プラザホテル

〒703-8256 岡山市中区浜 2-3-12

TEL : (086) 272-1201

<http://www.oplaza-h.co.jp/>



◇JR 岡山駅より車で5分

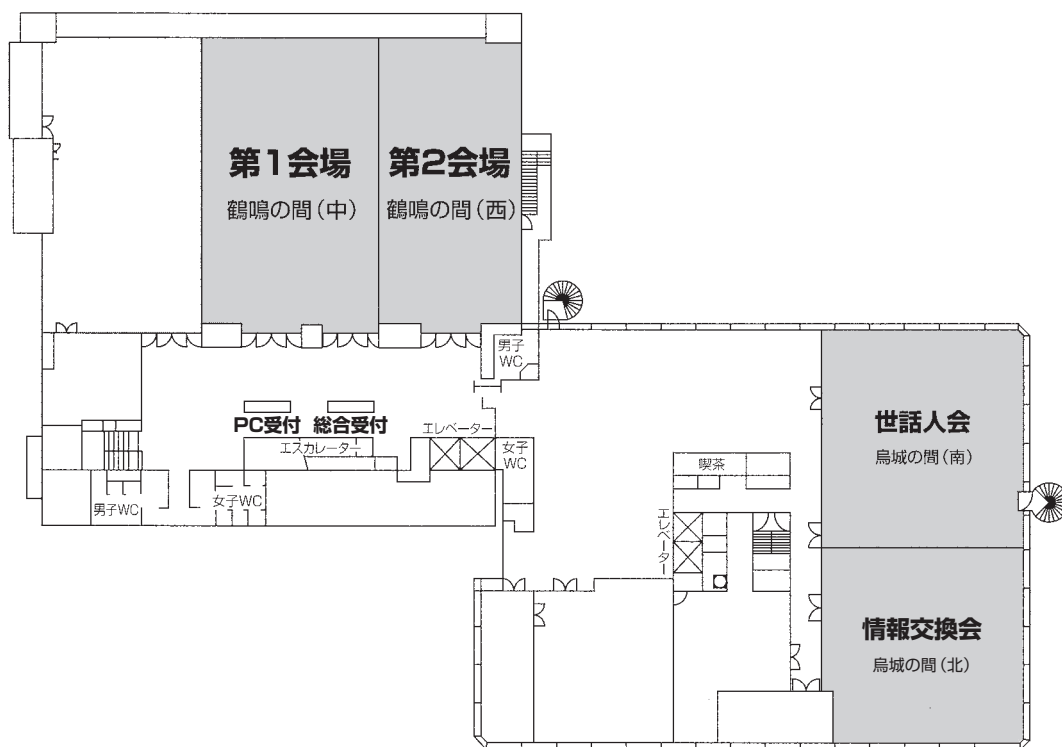
◇藤原団地行き（岡電バス）20分 蓬萊橋夢二美術館前バス停より

徒歩3分 路線図・時刻表

◇岡山 IC より車で20分

【 館内ご案内 】

4階



【 受付・演題発表のご案内 】

■受付

1. 12月7日（金）は午前9時15分、8日（土）は午前7時45分より4階第1会場前にて行います。
2. 参加費は5,000円です。受付時に現金にてお支払いください。ネームカード、領収書、出席証明書をお渡しいたします。学生（大学院生を除く）、初期研修医は無料です。受付にお申し出ください。
3. クロークはホテル1階にございます。ご利用ください。

■専門医資格更新単位取得手続き

今回から中国・四国地方会でも「会員 IC カード」による専門医資格更新単位取得手続きが可能となりました。専門医の先生方は「会員 IC カード」を忘れずにご持参ください。受付にて参加登録後、単位取得手続きを行ってください。

「会員 IC カード」を忘れた方は従来の方で単位取得の手続きを行ってください。

■発表

1. 座長の先生へ

- *セッションの開始時刻15分前までに次座長席に待機ください。
- *担当セッションの時間管理をお願いいたします。

2. 一般演題の演者の先生へ

- *発表時にはすべての発表者に利益相反の開示が義務づけられます。

地方会ホームページより発表用のパワーポイントスライドをダウンロードして下さい。<http://www.ok-radiology.jp/chuushi.html>

スライドは利益相反がある場合とない場合の2種類があります。いずれかを選択して用いて下さい。

*発表方法

- ・発表はPC発表のみとなります。スライドでの発表はできません。
- ・発表時間は7分、討論は3分です。
- ・発表データにつきましては、Windows MS PowerPoint 2000 以上で作成したものを、CD-R または USB フラッシュメモリにてお持ちいただくか、PC 本体をお持ちください。動画を含む場合、Macintosh のデータについては必ず PC 本体をお持ちください。
- ・音声の使用はできません。
- ・データ、PC 本体の受付は、PC 受付にて発表60分前（朝1番のセッションは20分前）までに必ずお済ませください。なお、PC 受付の前に必ず参加登録をお済ませください。
- ・受付にて試写は可能ですが、データの修正はできません。

- ・発表の際にはスライド送りの操作を演台上のマウス，操作ボックスにてご自身にて行ってください。（レーザーポインタも用意しております）

＊データの作成環境＊

- ・アプリケーション（Windows MS PowerPoint 2000 以上）
- ・データをお持ち込みする場合には作成に使用されましたパソコン以外でも必ず動作確認してください。

＊PC本体持込みの場合

- ・会場前のPC受付にて，必ず試写をおこなってください。

会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は

D-SUB mini 15pin（図参照）です。

この出力端子をもつパソコンをご用意いただくか，
この形状に変換するコネクタを必要とする場合には
必ずご持参ください。



- ・電源ケーブルはご自身でご用意ください。

■抄録

＊演題番号，演題名，所属，発表者，共同演者を含めて400字以内でお願いします。

＊テキスト形式・Word 97-2011形式のデータのみ受付いたします。

＊受付方法：電子メールに添付して119chushi@cc.okayama-u.ac.jpに送信ください。

＊メールの件名：「日医放 抄録登録」

＊締切：11月30日（金）

■当番世話人

金澤 右

〒700-8558

岡山市北区鹿田町2-5-1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学

TEL: 086-235-7313／FAX: 086-235-7316

【 日程のご案内 】

■世話人会

12月7日（金）12:15～13:00 4階 鳥城の間（南）

■教育セミナー

本セミナーの趣旨は放射線科専門医試験のために必要な知識を習得することです。長期的には、放射線科専門医研修ガイドライン※に沿って、4年間で1サイクルとして専門医試験に必要な項目を網羅することを目指しています。

今回も中国・四国地方から5人の先生を講師に招き、過去に出題された問題と関連知識をお話しいただけることとなりました。受験を控えた先生をはじめ、放射線医学を学び始めた研修医の方から、さまざまな専門分野で活躍されているエキスパートの先生まで、多くの先生の知識の整理に役立つものと思われます。皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

※ 放射線科専門医研修ガイドライン2012年版は、日本医学放射線学会の会員専用ページを参照下さい。

教育セミナー1

日時：12月7日（金） 12：30～14：00 ※昼食をご用意しております。

会場：第1会場

座長 中野 覚（香川大学）

1. 「放射線診断学」 縦隔

村上忠司（愛媛県立中央病院 放射線科）

2. 「放射線診断学」 消化器（胆・膵）

松崎健司（徳島大学 放射線部）

3. 「放射線診断学」 泌尿器

田辺昌寛（山口大学 放射線科）

（共催：バイエル薬品株式会社）

教育セミナー2

日時：12月8日（土） 08：30～09：30 ※朝食をご用意しております。

会場：第1会場

座長 勝井邦彰（岡山大学）

1. 「放射線腫瘍学（放射線治療）」 中枢神経腫瘍

片山敬久（岡山大学 放射線科）

2. 「核医学」 総論

安賀文俊（香川大学 放射線科）

（共催：第一三共株式会社）

■特別講演

日 時：12月7日（金）17：30～18：30

会 場：第1会場

座 長：金澤 右（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学 教授）

『粒子線治療の現状と今後』

不破信和 先生（兵庫県立粒子線医療センター 院長）

■情報交換会

日 時：12月7日（金）18：40～20：10

会 場：4階 烏城の間（北）

参加費は無料です。皆様のご参加をお待ちしております。

■第61回中国・四国放射線治療懇話会

日 時：12月8日（土）14：00～16：30

会 場：第2会場

I. 自由演題（14:00～15:15, 発表 10 分, 質疑 5 分）

座長：勝井邦彰（岡山大学病院 放射線科）

1. 「前立腺 VMAT の初期経験～治療計画～」

徳島大学病院 診療支援部¹⁾, 同 放射線治療科²⁾

佐々木幹治¹⁾, 生島仁史²⁾, 川中 崇²⁾, 久保亜貴子²⁾,
岸 太郎¹⁾, 川下徹也¹⁾, 藪内詳子¹⁾, 上野典子¹⁾,
木村雅司¹⁾, 多田章久¹⁾

2. 「前立腺癌 IGRT における PTV マージンの検討」

愛媛大学 放射線科¹⁾, 済生会今治病院 放射線科²⁾

濱本 泰¹⁾, 稲田宏規²⁾, 伊藤嘉浩²⁾, 中山重樹²⁾,
栗林佑多²⁾, 上津孝太郎²⁾, 望月輝一¹⁾

3. 「食道粘膜下層癌に対する放射線治療成績の検討」

広島大学 放射線腫瘍学

高橋一平, 村上祐司, 権丈雅浩, 廣川淳一, 土井歆子,
兼安祐子, 木村智樹, 小澤修一, 永田 靖

4. 「食道癌術後再発に対する放射線治療経験」

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 放射線治療科

西川 敦, 中島直美, 片岡正明

5. 「食道癌術後リンパ節再発に対する化学療法併用過分割照射の初期経験」

広島平和クリニック 高精度がん放射線治療センター¹⁾,

同 がんどック先端医療健診センター²⁾

赤木由紀夫¹⁾, 廣川 裕²⁾, 小山 矩²⁾

II. 特別講演（15:30～16:30）

座長： 金澤 右（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学 教授）

『食道癌に対する放射線治療の現状と問題』

根本建二 先生（山形大学医学部附属病院 放射線治療科 教授）

（共催：エーザイ株式会社）

【 日程表 】

12 月 7 日（金）

【第 1 会場】

【第 2 会場】

10 : 00

10 : 08

11 : 11

12 : 30

14 : 03

15 : 06

16 : 09

17 : 30

開会の辞
頸胸部・心血管 座長：古本大典（広島大学）
胸部 座長：阿部考志（徳島大学）
教育セミナー 1 座長：中野 覚（香川大学） 「放射線診断学」 縦隔 村上忠司（愛媛県中） 消化器 松崎健司（徳島大学） 泌尿器 田辺昌寛（山口大学）
IVR 1 座長：田村泰治（高知大学）
肝胆膵脾 座長：篠原祐樹（鳥取大学）
中枢神経 1 座長：三木 均（愛媛県立中央病院）
特別講演 不破信和 先生 （兵庫県立粒子線医療センター） 座長：金澤 右（岡山大学）

10 : 28

11 : 11

14 : 03

15 : 06

16 : 09

骨盤 座長：東 浩樹（川崎医大）
骨軟部 座長：古川又一（山口大学）
核・その他 座長：吉廻 毅（島根大学）
後腹膜 座長：松崎健司（徳島大学）
治療 1 座長：濱本 泰（愛媛大学）

◇世話人会 12:15～13:00 4階 鳥城の間（南）

◇情報交換会 18:40～20:10 4階 鳥城の間（北）

【 日程表 】

12 月 8 日（土）

【第 1 会場】

08 : 30	教育セミナー 2 座長：勝井邦彰（岡山大学） 「放射線腫瘍学」 中枢神経腫瘍 片山敬久（岡山大学） 「核医学」 総論 安賀文俊（香川大学）
09 : 33	IVR 2 座長：足立 憲（鳥取大学）
10 : 26	中枢神経 2 座長：井田健太郎（岡山大学）
11 : 29	肝 座長：勝部 敬（島根大学）
12 : 35	閉会の辞

【第 2 会場】

09 : 33	消化管・腹部 座長：木村成秀（香川大学）
10 : 36	治療 2 座長：高橋昌太郎（山口大学）
11 : 29	治療 3 座長：伊東 淳（広島市立安佐市民病院）

◇第 61 回中国・四国放射線治療懇話会 14 : 00～16 : 30 4 階 第 2 会場

◇座長 古本大典 (広島大学)

1. 副耳下腺腫瘍の 1 例

川崎医科大学 放射線科 (画像診断 1)

木戸 歩, 東 浩樹, 福元佑子, 八十川和哉, 檜垣 篤, 谷本大吾,
山本 亮, 玉田 勉, 伊東克能

2. 頸動脈ステント留置術後の CTA : model-based iterative reconstruction (MBIR)
の有用性の検討

鳥取大学医学部 医用放射線学分野¹⁾, 同 脳神経外科学分野²⁾,
鳥取大学医学部附属病院 放射線部³⁾

久家圭太¹⁾, 篠原祐樹¹⁾, 坂本 誠²⁾, 岩田直樹³⁾, 岸本淳一³⁾,
高杉麻利恵¹⁾, 太田靖利¹⁾, 杉浦公彦¹⁾, 藤井進也¹⁾, 神納敏夫¹⁾,
渡辺高志²⁾, 小川敏英¹⁾

3. MRI 拡散強調像が有用であった大動脈炎候群の 3 例

県立広島病院 放射線診断科¹⁾, 同 総合診療科²⁾, 同 呼吸器内科³⁾
小林昌幸¹⁾, 黒瀬太一¹⁾, 岡崎 肇¹⁾, 門前芳夫¹⁾, 岡本健志²⁾,
前田裕行³⁾

4. FDG-PET/CT にて経過観察された心サルコイドーシスの 3 例

愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター¹⁾,

愛媛大学大学院医学系研究科 生体画像応用医学分野²⁾

林 花林¹⁾, 横山らみ²⁾, 宮川正男²⁾, 川口直人²⁾, 中村壮志²⁾,
松田卓也²⁾, 西山香子²⁾, 城戸倫之²⁾, 城戸輝仁²⁾, 望月輝一²⁾

5. 急性心筋梗塞症に合併した心破裂の診断に CT が有用であった 2 例

心臓病センター榊原病院 放射線科

小林 誠, 杉本 央, 津野田雅敏

6. 横隔膜血管腫の 1 例

島根県立中央病院 放射線科

園山陽子, 児玉光史, 森 博史, 土江洋二, 湯浅貢司, 安井 清

◇座長 阿部考志 (徳島大学)

7. 肺病変が肺癌との鑑別を要した悪性黒色腫の 1 例

岡山赤十字病院 放射線科

丸川洋平, 田尻展久, 塩出 壮, 姫井健吾, 橋村伸二, 林 英博

8. 肺原発 Diffuse Large B-cell Lymphoma の 1 例

香川大学医学部 放射線医学講座

田中賢一, 川瀬良郎, 山本由佳, 西山佳宏

9. 健診で発見された巨大肺 Hamartoma の 1 例

香川労災病院 放射線科

石村茉莉子, 影山淳一, 木下敏史, 三谷昌弘

10. 下腹部痛を主訴に発見された LAM の一例

倉敷中央病院 放射線科

田中宏明, 渡邊祐司, 奥村 明, 永山雅子, 天羽賢樹, 石守崇好,
中下 悟, 山田剛史, 梶原さおり, 吉野久美子, 吉原桂一, 北口耕輔,
大西康之

11. 肺動脈腫瘍塞栓症の画像診断：自験例からの検討

セントヒル病院 放射線科¹⁾, 山口大学 放射線科²⁾

菅 一能¹⁾, 河上康彦¹⁾, 日山篤人¹⁾, 岡田宗正²⁾, 徳田 修²⁾,
松永尚文²⁾

12. 右肺静脈走行異常の 2 例：肺灌流 CT と肺血流シンチの比較

山口大学医学部 放射線科¹⁾, 山口県立総合医療センター 放射線科²⁾,

セントヒル病院 放射線科³⁾, 社会保険徳山中央病院 放射線科⁴⁾

岡田宗正¹⁾, 国弘佳枝¹⁾, 松永尚文¹⁾, 中島好晃²⁾, 菅 一能³⁾,
安井正泰⁴⁾, 折橋典大⁴⁾, 中木浩司⁴⁾, 山下武則⁴⁾, 片山 節⁴⁾

IVR 1

第 1 会場 14:03~15:03

◇座長 田村泰治 (高知大学)

13. EVAR 術後の type II endoleak に対して塞栓術を施行した症例の検討
広島市立安佐市民病院 放射線科¹⁾, 同 循環器科²⁾, 同 心臓血管外科³⁾,
広島市民病院 放射線科⁴⁾, 東広島医療センター⁵⁾
梶原賢司¹⁾, 谷為乃扶子¹⁾, 飯田 慎¹⁾, 小野千秋¹⁾, 加藤雅也²⁾,
片山 暁³⁾, 浦島正喜⁴⁾, 富吉秀樹⁵⁾
14. Triaxial system を使用して塞栓した type II endoleak の 1 例
岡山大学 放射線科
藤原寛康, 富田晃司, 小河七子, 兒島聡一, 槇本怜子, 小林由季,
淀谷光子, 宇賀麻由, 石井裕朗, 平木隆夫, 郷原英夫, 金澤 右
15. EVAR 後の下腸間膜動脈を介する type 2 endoleak に影響を及ぼす術前 CT 所見の検討
山口大学医学部 放射線科¹⁾, 山口県立総合医療センター 放射線科²⁾,
山口大学大学院 器官病態外科学³⁾, 山口労災病院 外科⁴⁾
岡田宗正¹⁾, 上田高顕¹⁾, 松永尚文¹⁾, 中島好晃²⁾, 森景則保³⁾,
濱野公一³⁾, 古谷 彰⁴⁾
16. 感染性肝仮性動脈瘤の一例
岩国医療センター 放射線科¹⁾, 同 外科²⁾, 同 病理³⁾,
岡山大学 放射線科⁴⁾
井石龍比古¹⁾, 大前健一¹⁾, 乗金精一郎¹⁾, 青木秀樹²⁾, 山崎理恵³⁾,
金澤 右⁴⁾
17. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術後に生じた子宮仮性動脈瘤の 2 例
倉敷成人病センター 放射線科¹⁾, 岡山大学 放射線科²⁾
多田明博¹⁾, 浅川 徹¹⁾, 浅川真理¹⁾, 金澤 右²⁾
18. NBCA-lipiodol 混合液による動脈塞栓が成功しなかった 2 例
県立広島病院 放射線診断科
黒瀬太一, 岡崎 肇, 小林昌幸, 門前芳夫

◇座長 篠原祐樹 (鳥取大学)

19. 原発性肝細胞癌に対する定位放射線治療後の肝実質の画像所見：ガドキセト酸ナトリウム造影 MRI での評価
広島大学大学院 放射線診断学¹⁾，同 放射線腫瘍学²⁾，
同 分子病態制御内科学³⁾
中村優子¹⁾，木村智樹²⁾，檜垣 徹¹⁾，海地陽子¹⁾，本田有紀子¹⁾，
古本大典¹⁾，石川雅基¹⁾，立神史稔¹⁾，柿沢秀明¹⁾，伊達秀二¹⁾，
栗井和夫¹⁾，永田 靖²⁾，本田洋士³⁾，相方 浩³⁾，高橋祥一³⁾，
茶山一彰³⁾
20. 先天性肝外門脈体循環シャントの一例
広島大学 放射線診断学¹⁾，同 小児科²⁾，同 小児外科³⁾，
広島市立広島市民病院 放射線科⁴⁾
西亀正代¹⁾，中村優子¹⁾，海地陽子¹⁾，本田有紀子¹⁾，古本大典¹⁾，
立神史稔¹⁾，伊達秀二¹⁾，栗井和夫¹⁾，但馬 剛²⁾，佐倉伸夫²⁾，
小林正夫²⁾，小倉 薫³⁾，檜山英三³⁾，谷 千尋⁴⁾
21. 膵腺房細胞癌の 4 例
山口大学 臨床研修センター¹⁾，同 放射線科²⁾
山本真一¹⁾，田辺昌寛²⁾，上田高顕²⁾，小野田秀子²⁾，三好啓介²⁾，
中尾 聖²⁾，松永尚文²⁾
22. 異なった FDG 集積を示した膵腺房細胞癌の 2 例
徳島大学 放射線科¹⁾，同 画像情報医学²⁾
阪梨 友¹⁾，音見暢一¹⁾，寺澤かおり¹⁾，外礪千智¹⁾，宇山直人¹⁾，
阿部有美¹⁾，阿部考志¹⁾，久保典子¹⁾，米田和英¹⁾，橘川 薫¹⁾，
大塚秀樹²⁾，原田雅史¹⁾
23. 膵 SPN の 1 例：自験例 6 症例の review
松山赤十字病院 放射線科
福山直紀，吉岡真二，神崎博充，平田雅昭，浦島雄介，村田繁利，
大城由美
24. 非外傷性脾破裂を契機に診断された悪性リンパ腫の一例
倉敷中央病院 放射線科
北口耕輔，渡邊祐司，天羽賢樹，大西康之，田中宏明，吉原桂一，
山田剛史，梶原さおり，吉野久美子，中下 悟，石守崇好，永山雅子，
奥村 明

◇座長 三木 均 (愛媛県立中央病院)

25. Supratentorial cortical ependymoma の 1 例

鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター¹⁾,

鳥取大学医学部 医用放射線学分野²⁾,

鳥取大学医学部 脳神経外科学分野³⁾

飯塚 均¹⁾, 篠原祐樹²⁾, 久家圭太²⁾, 神部敦司³⁾, 北尾慎一郎²⁾,

高杉麻利恵²⁾, 井上千恵²⁾, 福永 健²⁾, 藤井進也²⁾, 神納敏夫²⁾,

渡辺高志³⁾, 小川敏英²⁾

26. Rhabdoid glioblastoma の一例

広島大学 放射線診断科¹⁾, 同 病理部²⁾

松原佳子¹⁾, 海地陽子¹⁾, 本田有紀子¹⁾, 中村優子¹⁾, 古本大典¹⁾,

石川雅基¹⁾, 立神史稔¹⁾, 伊達秀二¹⁾, 栗井和夫¹⁾, 武島幸男²⁾,

有廣光司²⁾

27. 多発肺転移を来した髄膜腫の一例

川崎医科大学附属病院 放射線科 (画像診断 1)

竹内省吾, 神吉昭彦, 山本 卓, 野田靖文, 佐藤朋宏, 渡部 茂,

玉田 勉, 伊東克能

28. もやもや病における無症候性微小出血 : 3 テスラ MRI による磁化率強調像を用いた検討

鳥取大学医学部 医用放射線学分野

Qin Ying, 藤井進也, 篠原祐樹, 高杉麻理恵, 神納敏夫, 小川敏英

29. 3D ASL にて再灌流治療前後での crossed cerebellar diaschisis を指摘し得た急性期脳塞栓症の 1 例

鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター¹⁾,

鳥取大学医学部 医用放射線学分野²⁾,

鳥取大学医学部 脳神経外科学分野³⁾

加藤亜結美¹⁾, 篠原祐樹²⁾, 坂本 誠³⁾, 宇野哲史³⁾, 久家圭太²⁾,

高杉麻利恵²⁾, 塚本和充²⁾, 藤井進也²⁾, 神納敏夫²⁾, 渡辺高志³⁾,

小川敏英²⁾

30. 外傷性脊髓空洞症の一例

徳島大学医学部 放射線科¹⁾, 同 保健学科²⁾, 同 整形外科³⁾

宇山直人¹⁾, 高尾正一郎²⁾, 橘川 薫¹⁾, 上野淳二²⁾, 原田雅史¹⁾,

東野恒作³⁾, 加藤真介³⁾, 安井夏生³⁾

◇座長 東 浩樹 (川崎医科大学)

31. MRI と SPECT-CT が診断に有用であった pure struma ovarii の一例

岡山大学 放射線科¹⁾、同 保健学研究科²⁾、同 病理診断科³⁾、
同 産科婦人科⁴⁾

槇本怜子¹⁾、上者郁夫²⁾、新家崇義¹⁾、佐藤修平¹⁾、田中高志^{1) 3)}、
柳井広之³⁾、小河七子¹⁾、佐野由佳¹⁾、井田健太郎¹⁾、加藤勝也¹⁾、
郷原英夫¹⁾、関 典子⁴⁾、平松祐司⁴⁾、金澤 右¹⁾

32. 子宮体部血管周囲類上皮細胞腫瘍の 1 例

川崎医科大学 放射線科 (画像診断 1)

東 浩樹, 山本 亮, 玉田 勉, 伊東克能

33. 精巣に生じた髄外性形質細胞腫の 1 例

島根大学医学部附属病院 放射線科

丸山光也, 深澤優子, 荒木和美, 神山和俊, 安藤慎司, 中村 恩,
吉廻 毅, 北垣 一

34. 骨盤臓器脱術前の造影 CT における血管・尿管の描出・評価について

広島大学病院 放射線診断科¹⁾、同 泌尿器科²⁾

本田有紀子¹⁾、西亀正代¹⁾、中村優子¹⁾、海地陽子¹⁾、古本大典¹⁾、
伊達秀二¹⁾、栗井和夫¹⁾、池田健一郎²⁾、梶原 充²⁾、松原昭郎²⁾

◇座長 古川又一 (山口大学)

35. 腎不全をきたした骨盤部巨大神経鞘腫の 1 例

姫路聖マリア病院 放射線科¹⁾, 同 産婦人科²⁾, 同 外科³⁾,
岡山大学 放射線科⁴⁾
蟹江悠一郎¹⁾, 藤江俊司¹⁾, 佐藤卓也¹⁾, 矢野秀明²⁾, 横山伸二³⁾,
金澤 右⁴⁾

36. 低悪性度骨肉腫を伴う巨大な高分化型脂肪肉腫の一例

山口県立総合医療センター 放射線科¹⁾,
山口大学大学院医学系研究科 放射線医学分野²⁾,
山口県立総合医療センター 外科³⁾, 同 病理診断科⁴⁾
横田佐和¹⁾, 中島好晃¹⁾, 三浦剛史¹⁾, 原田祐子²⁾, 徳田 修²⁾,
松永尚文²⁾, 日高匡章³⁾, 須藤隆一郎³⁾, 亀井敏昭⁴⁾

37. 鼠径部に発生した Solitary fibrous tumor の 1 例

岡山済生会総合病院 放射線科
坪井有加, 長谷川 明, 守都常晴, 石原節子, 安井光太郎, 戸上 泉

38. S 状静脈洞近傍に発生した頭蓋骨溶骨性病変の 2 例

山口大学 放射線科
古川又一, 飯田悦史, 松永尚文

39. 肋骨に発生した動脈瘤様骨嚢腫の 1 例

岡山医療センター 放射線科¹⁾, 岡山大学 放射線科²⁾
向井 敬¹⁾, 川端隆寛¹⁾, 清水光春¹⁾, 新屋晴孝¹⁾, 脇 隆博²⁾,
田中高志²⁾, 金澤 右²⁾

40. 発達した胸骨筋の一例

鳥取赤十字病院 放射線科¹⁾, 鳥取大学医学部 放射線科²⁾
松本顕佑¹⁾, 小林正美¹⁾, 小川敏英²⁾

◇座長 吉廻 毅 (島根大学)

41. 非小細胞肺癌における F-18 FDG PET/CT の有用性

—転移性リンパ節と胸膜浸潤の診断に関して—

岡山大学 放射線科¹⁾, 岡山画像診断センター 放射線科²⁾,

岡山大学 呼吸器外科³⁾, 同 病理⁴⁾

新家崇義¹⁾, 田中高志¹⁾, アラファト アルキン¹⁾, 小河七子¹⁾,

佐野由佳¹⁾, 井田健太郎¹⁾, 加藤勝也¹⁾, 佐藤修平¹⁾, 金澤 右¹⁾,

加地充昌²⁾, 宗 淳一³⁾, 豊岡伸一³⁾, 三好新一郎³⁾, 田中健大⁴⁾,

市村浩一⁴⁾, 吉野 正⁴⁾

42. 各種肺疾患における胸水 FDG 放射能の検討

セントヒル病院 放射線科¹⁾, 山口大学 放射線科²⁾,

同 第一外科³⁾, 山口宇部医療センター⁴⁾

菅 一能¹⁾, 河上康彦¹⁾, 日山篤人¹⁾, 田中伸幸²⁾, 松永尚文²⁾,

上田和弘³⁾, 松本常男⁴⁾

43. FDG-PET/CT で集積を示した肝神経内分泌性腫瘍の一例

福山市民病院 放射線診断・IVR 科¹⁾, 岡山大学 放射線科²⁾,

福山市民病院 外科³⁾

奥村能啓¹⁾, 岸 亮太郎¹⁾, 生口俊浩¹⁾, 新家崇義²⁾, 佐藤修平²⁾,

金澤 右²⁾, 野島洋樹³⁾, 井谷史嗣³⁾

44. 3D-Arterial Spin Labeling MRI による慢性期脳虚血の血流評価 : I-123-IMP SPECT との比較検討

山口大学 放射線科

古川又一, 飯田悦史, 松永尚文

45. 造影 MRI による乳癌術前化学療法の治療効果判定

四国がんセンター 放射線診断科¹⁾, 同 乳腺外科²⁾, 同 臨床検査科³⁾

清水輝彦¹⁾, 田邊裕貴¹⁾, 細川浩平¹⁾, 梶原 誠¹⁾, 高橋忠章¹⁾,

酒井伸也¹⁾, 菅原敬文¹⁾, 清藤佐知子²⁾, 大住省三²⁾, 西村理恵子³⁾

46. 発足 1 年を経過した島根大学附属病院 Ai センターにおける現況

島根大 放射線医学講座¹⁾, 島根大学病 放射線部²⁾, 同 法医学³⁾

稗田洋子¹⁾, 金山秀和²⁾, 木村かおり³⁾, 石橋恵美¹⁾, 荒木久寿¹⁾,

勝部 敬¹⁾, 山本伸子¹⁾, 福庭栄治¹⁾, 吉廻 毅¹⁾, 北垣 一¹⁾,

竹下治男³⁾

◇座長 松崎健司 (徳島大学)

47. 腎 malakoplakia の 1 例

島根県立中央病院 放射線科

森 博史, 児玉光史, 園山陽子, 土江洋二, 湯浅貢司, 安井 清

48. 対側尿管に転移した腎細胞癌の一例

愛媛大学医学部 生体画像応用医学研究科

横井敬弘, 小岩原 元, 武智 恵, 田中宏明, 津田孝治, 望月輝一

49. 腎浸潤性移行上皮癌の 1 例

独立行政法人国立病院機構善通寺病院 放射線科¹⁾, 同 泌尿器科²⁾

大友真姫¹⁾, 安田浩章¹⁾, 須井 修¹⁾, 辻岡卓也²⁾, 由良健太郎²⁾,
横田欣也²⁾

50. 重症膵炎に伴う虚血性急性尿細管壊死の一例 (CT での経過)

岡山画像診断センター¹⁾, 岡山大学 放射線科²⁾

笹井信也¹⁾, 加地充昌¹⁾, 清 哲朗¹⁾, 金澤 右²⁾

51. 当院における 3 cm 以上の副腎病変の検討

山口大学 放射線科

田辺昌寛, 上田高顕, 小野田秀子, 中尾 聖, 三好啓介, 松永尚文

52. 後腹膜原発 MALT リンパ腫の一例

高松市民病院 放射線科¹⁾, 徳島文理大学 診療放射線学科²⁾

谷脇貴博¹⁾, 林 義典¹⁾, 坂東義教²⁾

治療 1

第 2 会場 16 : 09 ~ 17 : 09

◇座長 濱本 泰 (愛媛大学)

53. 食道癌に対する術前化学放射線療法 of 検討

広島大学 放射線腫瘍学

廣川淳一, 村上祐司, 権丈雅浩, 高橋一平, 土井歆子, 兼安祐子,
木村智樹, 小澤修一, 永田 靖

54. 乳房部分切除術後の全乳房照射期間中における乳房形態変化とその照射線量へ
及ぼす影響について

県立広島病院 放射線治療科

西淵いくの, 和田崎晃一

55. III 期局所進行非小細胞肺癌に対する術前導入化学放射線療法

徳島大学病院 放射線科

生島仁史, 音見暢一, 古谷俊介, 川中 崇, 久保亜貴子, 工藤隆治

56. 前立腺癌 I-125 シード治療後の尿路有害事象の発生因子の検討

岡山大学 放射線科¹⁾, 姫路赤十字病院 放射線科²⁾, 同 泌尿器科³⁾

片山敬久¹⁾, 武本充広²⁾, 別宮謙介³⁾, 谷本竜太³⁾, 江原 伸³⁾,
淀谷光子¹⁾, 脇 隆博¹⁾, 尾形 毅¹⁾, 勝井邦彰¹⁾, 那須保友³⁾,
金澤 右¹⁾

57. 根治的放射線治療を施行した子宮癌肉腫の 1 例

国立病院機構福山医療センター 放射線治療科¹⁾, 同 放射線診断科²⁾,
同 産婦人科³⁾

中川富夫¹⁾, 吉村孝一²⁾, 道家哲哉²⁾, 早瀬良二³⁾, 澤田麻里³⁾,
永井あや³⁾, 原賀順子³⁾, 多賀茂樹³⁾, 山本 暖³⁾

58. 当院における子宮頸癌に対する根治的放射線治療成績

香川大学 放射線治療部¹⁾, 同 周産期科女性診療科²⁾

戸上太郎¹⁾, 高橋重雄¹⁾, 柴田 徹¹⁾, 金西賢治²⁾, 秦 利之²⁾

◇座長 足立 憲 (鳥取大学)

59. 腭頭部癌術後の門脈狭窄に対して門脈ステント留置を行った一例

香川県立中央病院 放射線部¹⁾, 同 消化器・一般外科²⁾

井原弘貴¹⁾, 櫻井 淳¹⁾, 赤木史郎¹⁾, 泉 貞言²⁾

60. 頭頸部疾患に対する術前塞栓術の有用性

鳥取大学医学部 放射線科¹⁾, 鳥取県立厚生病院 放射線科²⁾,

山陰労災病院 放射線科³⁾

足立 憲¹⁾, 神納敏夫¹⁾, 矢田晋作¹⁾, 河合 剛¹⁾, 高杉昌平¹⁾,

山本修一¹⁾, 松本顕祐¹⁾, 遠藤雅之²⁾, 橋本政幸²⁾, 小谷美香³⁾,

大内泰文³⁾, 井隼孝司³⁾, 小川敏英¹⁾

61. 当院の CT ガイド下経肝的膿瘍ドレナージ

福山市民病院 放射線診断・IVR 科¹⁾, 岡山大学 放射線科²⁾

生口俊浩¹⁾, 岸 亮太郎¹⁾, 奥村能啓¹⁾, 金澤 右²⁾

62. 腎凍結療法による神経障害と思われる疼痛をきたした 10 例

岡山大学 放射線科

淀谷光子, 平木隆夫, 兒島聡一, 小河七子, 槇本怜子, 小林由季,

宇賀麻由, 富田晃司, 石井裕朗, 藤原寛康, 郷原英夫, 金澤 右

63. 肺 RFA 後の再発診断に Dual energy CT による成分分析が有用であった一例

岡山大学 放射線科

富田晃司, 平木隆夫, 小河七子, 槇本怜子, 淀谷光子, 宇賀麻由,

石井裕朗, 藤原寛康, 郷原英夫, 金澤 右

◇座長 井田健太郎(岡山大学)

64. 特発性好酸球増多症による脳症の一例

岡山大学 放射線科

小河七子, 井田健太郎, 新家崇義, 加藤勝也, 佐藤修平, 金澤 右

65. 歩行困難で発症したトキソプラズマ脳炎の1例

公立八鹿病院 放射線科¹⁾, 同 内科²⁾,

鳥取大学医学部 医用放射線学分野³⁾

三好史倫¹⁾, 小山 司¹⁾, 川西康太郎²⁾, 小川敏英³⁾

66. 新生児マススクリーニングで発見されたグルタル酸血症(尿症) I型の2例

徳島大学病院 放射線診断科¹⁾, 同 小児科²⁾

尾本貴志¹⁾, 阿部考志¹⁾, 小谷裕美子²⁾, 香美祥二²⁾, 宇山直人¹⁾,
原田雅史¹⁾

67. PRES (Posterior Reversible Encephalopathy Syndrome) の小児例

徳島赤十字病院 放射線科¹⁾, 同 小児科²⁾

阿部洋子¹⁾, 清水千尋¹⁾, 木下光博¹⁾, 谷 勇人¹⁾, 大西範生¹⁾,
城野良三¹⁾, 中津忠則²⁾

68. 稀な遺伝性認知症 hereditary diffuse leukoencephalopathy with neuroaxonal spheroids (HDLS) の一例

徳島大学病院 放射線科¹⁾, 同 神経内科²⁾

阿部考志¹⁾, 寺澤由佳²⁾, 宇山直人¹⁾, 瓦井俊孝²⁾, 梶 龍児²⁾,
原田雅史¹⁾

69. 可逆性脳血管攣縮症候群(RCVS)の1例

香川大学医学部 放射線医学講座

則兼敬志, 木村成秀, 小野優子, 外山芳弘, 西山佳宏

肝

第 1 会場 11:29 ~12:29

◇座長 勝部 敬 (島根大学)

70. CT が診断に有用であった日本住血吸虫症の 1 例

岡山労災病院 放射線科¹⁾, 同 呼吸器科²⁾, 同 内科³⁾, 同 病理⁴⁾,
岡山大学 放射線科⁵⁾

山下真子¹⁾, 本田 理¹⁾, 森本真美¹⁾, 山本博道¹⁾, 淵本康子²⁾,
白髭明典³⁾, 田口孝爾⁴⁾, 金澤 右⁵⁾

71. 肝嚢胞性腫瘍との鑑別を要した肝嚢胞内出血の 1 例

岡山大学 放射線科

田中高志, 郷原英夫, 富田晃司, 宇賀麻由, 石井裕朗, 新家崇義,
藤原寛康, 井田健太郎, 平木隆夫, 加藤勝也, 佐藤修平, 金澤 右

72. 診断に苦慮した肝血管肉腫の 1 例

四国がんセンター 放射線診断科¹⁾, 同 消化器内科²⁾

田邊裕貴¹⁾, 細川浩平¹⁾, 梶原 誠¹⁾, 清水輝彦¹⁾, 高橋忠章¹⁾,
酒井伸也¹⁾, 菅原敬文¹⁾, 浅木彰則²⁾, 灘野成人²⁾

73. 全身リンパ節腫大および肝に炎症性偽腫瘍と考えられる腫瘤を形成した IgG4
関連疾患の 1 例

徳島赤十字病院 放射線科¹⁾, 同 消化器外科²⁾, 同 消化器内科³⁾,
同 病理部⁴⁾

清水千尋¹⁾, 城野良三¹⁾, 木下光博¹⁾, 阿部洋子¹⁾, 尾崎享祐¹⁾,
谷 勇人¹⁾, 大西範生¹⁾, 湯浅康弘²⁾, 佐藤幸一³⁾, 山下理子⁴⁾

74. 偶然発見された多発肝腫瘍の 1 例

愛媛県立中央病院 放射線科

海老原るい, 三木 均, 井上 武, 中村誠治, 菊池隆徳, 松木弘量,
村上忠司, 小田尚吾, 稲月千尋, 三好 徹

75. EOB 造影後の balanced-SSFP 法における肝 SOL の検討

香川大学医学部 放射線医学講座

井藤千里, 中野 覚, 安賀文俊, 佐野村隆行, 西山佳宏

◇座長 木村成秀 (香川大学)

76. 炎症性腫瘍を形成した大腸憩室炎の 1 例

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 放射線科

寺田大晃, 豊田尚之, 稗田雅司, 秋山直子

77. 脳性麻痺患者に発症し MDCT が有用であった盲腸捻転症の 1 例

川崎医科大学附属川崎病院 放射線科¹⁾, 同 外科²⁾, 同 内科³⁾

松井裕輔¹⁾, 宗田由子¹⁾, 道下宣成¹⁾, 三村秀文¹⁾, 高岡宗徳²⁾,
林 次郎²⁾, 吉田和弘²⁾, 猶本良夫²⁾, 河本博文³⁾

78. 診断に苦慮した collagenous colitis の一例

放射線第一病院 放射線科

原 武史, 山本泰宏, 居倉美穂, 居倉博彦, 岡崎良夫, 木本 真

79. 胃腠間に発生し鑑別に苦慮したデスモイド腫瘍の 1 例

山口大学 放射線科

中尾 聖, 上田高顕, 三好啓介, 小野田秀子, 田辺昌寛, 松永尚文

80. メトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の 7 例

松山赤十字病院 放射線科

神崎博充, 吉岡真二, 福山直紀, 平田雅昭, 浦島雄介, 村田繁利

81. 小児腹部腫瘍 : cystic component を有する症例

徳島赤十字病院 放射線科¹⁾, 同 小児外科²⁾, // 小児科³⁾

阿部洋子¹⁾, 清水千尋¹⁾, 木下光博¹⁾, 谷 勇人¹⁾, 大西範生¹⁾,
城野良三¹⁾, 阪田章聖²⁾, 中津忠則³⁾

◇座長 高橋昌太郎 (山口大学)

82. Stewart-Treves 症候群の 2 例

津山中央病院 放射線科¹⁾, 姫路赤十字病院 放射線科²⁾,
岡山大学 放射線科³⁾

河原道子¹⁾, 沼 哲也¹⁾, 井田友希子¹⁾, 渡邊将生¹⁾, 藤島 護¹⁾,
武本充広²⁾, 片山敬久³⁾, 勝井邦彰³⁾, 金澤 右³⁾

83. 脾照射のみで寛解したヘアリー細胞白血病の 1 例

公立学校共済組合中国中央病院 放射線科¹⁾, 同 血液内科²⁾
水田昭文¹⁾, 安藤由智¹⁾, 増成太郎²⁾

84. 放射線治療を施行した Kasabach-Merritt 症候群の 3 例

愛媛大学 放射線科

西島紀子, 越智誉司, 松野 慧, 田口千蔵, 篠原秀一, 濱本 泰,
望月輝一

85. 当院にて集学的加療を行った小児横紋筋肉腫治療成績の検討

広島大学病院 放射線治療科

土井歆子, 権丈雅浩, 廣川淳一, 高橋一平, 兼安祐子, 木村智樹,
村上祐司, 永田 靖

86. 放射線治療計画支援ソフトウェア (MIM maestro(tm)) の初期使用経験

徳島県立中央病院 放射線科

山下 恭, 森 孝文, 黄田勝久, 杉本 渉

◇座長 伊東 淳 (広島市立安佐市民病院)

87. 強度変調放射線療法を施行した胃 MALT リンパ腫の 1 例
川崎医科大学附属病院 放射線科 (治療)
小西 圭, 釋舎竜司, 余田栄作, 神谷伸彦, 平塚純一
88. 進行膵癌に対する画像誘導化学放射線治療 (技術編)
広島平和クリニック 高精度がん放射線治療センター¹⁾,
同 がんドック先端医療健診センター²⁾
赤木由紀夫¹⁾, 廣川 裕²⁾, 直樹邦夫²⁾, 小山 矩²⁾
89. 進行膵癌に対する画像誘導化学放射線治療 (症例編)
広島平和クリニック がんドック先端医療健診センター¹⁾,
同 高精度がん放射線治療センター²⁾
廣川 裕¹⁾, 赤木由紀夫²⁾, 直樹邦夫¹⁾, 小山 矩¹⁾
90. 前立腺癌に対する VMAT : 回転角度による MU 値, 線量分布の変化
鳥取大学医学部 医用放射線学分野
道本幸一, 田原 譽, 谷野朋彦, 小谷和彦, 小川敏英
91. 強度変調放射線治療 (IMRT) をもちいた全身照射
呉医療センター 放射線腫瘍科
山本道法
92. ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) が著効した無色素性悪性黒色腫の 1 例
川崎医科大学附属病院 放射線科 (治療)¹⁾, 同 耳鼻咽喉科²⁾
神谷伸彦¹⁾, 栗飯原輝人²⁾, 小西 圭¹⁾, 余田栄作¹⁾, 平塚純一¹⁾



みんなの明日へ、医療情報クラウド。

NOBORI

Medical information platform

テクマトリックスが提供する医療クラウドの新サービス

<http://NOBORI.in>

TechMatrix
テクマトリックス株式会社

医療システム事業部

東日本営業課 (本社) 西日本営業課 (大阪支店) 仙台営業所 名古屋営業所 九州営業所

医療システム営業部

〒108-8588 東京都港区高輪4-10-8京急第7ビル
〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町2-6-12サンマリオン NBFタワー6階
〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-8第3青葉ビル9階
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-17-26ラウンドテラス伏見2階
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-5-1ヒューリック博多ビル6階

<http://www.techmatrix.co.jp/>

TEL : 03(5792)8610 FAX : 03(5792)8710
TEL : 06(6243)3802 FAX : 06(6243)3803
TEL : 022(713)7737 FAX : 022(714)3221
TEL : 052(219)8138 FAX : 052(231)5023
TEL : 092(475)8051 FAX : 092(475)8052



医知悟LLC

つないで診よう

遠隔診断を考えている全ての立場を支援したい。

医知悟は遠隔診断に携わるみなさま方をつなぐための
インフラ環境を提供しています。

医知悟 LLC は独立した立場で、『つないで診よう』を合言葉に、遠隔画像診断を実現するための情報インフラを提供しています。

より良い環境構築をお手伝いすることで、遠隔画像診断に携わるみなさま、その先にいる患者さんの生活をサポートすることを目指しています。

医知悟の提供するサービスは、病院、企業、医師などの立場や地域、環境に関わらずご利用いただけます。

技術・性能が凝縮した
遠隔画像診断用システムツール

icombox
(アイコンボックス)

遠隔診断に必要な機能を
集約したアプライアンスです。



合同会社 医知悟 〒108-8588 東京都港区高輪 4-10-8 TEL : 03-5792-8630 FAX : 03-5792-8730 www.ichigo-llc.co.jp



肝細胞癌治療剤

劇薬・処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)

薬価基準収載

ミリプラ[®] 動注用 70mg
MIRIPLA[®] 注射用ミリプラチン水和物

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元(資料請求先)

大日本住友製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町 2-6-8

〈製品に関するお問い合わせ先〉

くすり情報センター

☎0120-034-389

受付時間/月～金 9:00～18:30(祝・祭日を除く)

【医療情報サイト】<http://ds-pharma.jp/>

2010.4作成

確固たる信念と、潤いある情(こころ)をもって
 医療環境の向上を目指します。



JM^{西日本} INK 西日本メディカルリンク株式会社

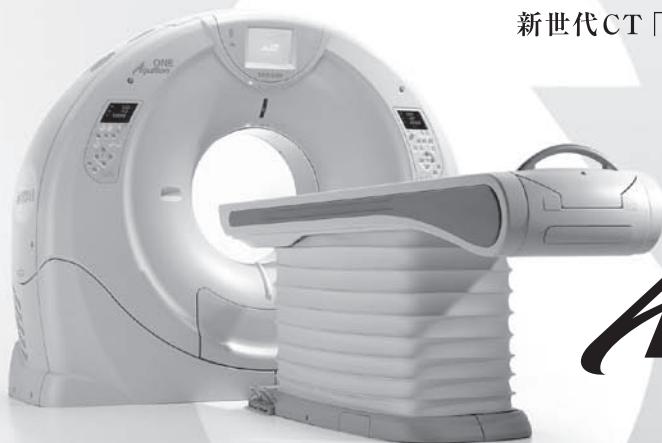
- 本社／〒700-8503 岡山県岡山市南区西市114番地2 TEL(086)241-8776
- 岡山営業所／〒700-8503 岡山県岡山市南区西市114番地2 TEL(086)241-0231
- 倉敷営業所／〒710-0052 岡山県倉敷市美和1丁目14番39号 TEL(086)426-0222
- 福山営業所／〒721-0973 広島県福山市南蔵王町3丁目13番9号 TEL(084)931-4100
- 広島営業所／〒733-0034 広島県広島市西区南観音町21番28号 TEL(082)231-2601
- 三次営業所／〒728-0017 広島県三次市南畑敷町349-4 TEL(0824)64-0170
- 山口営業所／〒755-0039 山口県宇部市東梶返1-10-8 TEL(0836)37-1433

<http://www.jml-west.jp/>

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

たった1回転で全脳が診える。心臓が診える。

Area Detectorが、1回転で全脳も心臓もフルカバー。
新世代CT「Aquilion ONE」の誕生です。



ONE
Aquilion
Area Detector CT



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地
<http://www.toshiba-medical.co.jp>

認証番号: 219ACBZX00029000
東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-301A

SIEMENS



シーメンスの高度なテクノロジーは、
病気の早期発見に貢献します。

www.siemens.co.jp/healthcare/

がんや心臓病をはじめとする病気を早期に発見できれば、患者様の体の負担は大きく減り、医療費の抑制にもつながります。シーメンスの高度な診断テクノロジーは、大きな問題をひきおこす可能性の

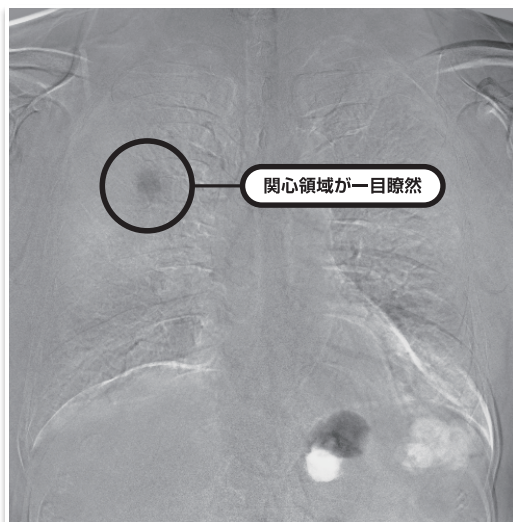
ある小さな変化を医師が早期に発見し、患者様へ適切な治療を早期に開始できるよう、お手伝いします。医療が直面する問題に取り組み、答えを見つけ出すことが、私たちシーメンスの使命です。

Answers for life.

FUJIFILM

検診の胸部画像診断を強力にサポートする FUJIFILMの胸部経時差分画像処理

現在画像と過去画像を差分(サブトラクション)した画像を生成します。
差分画像で経時変化の差が確認しやすくなり、以前と異なる箇所の抽出が可能となります。



関心領域が一目瞭然

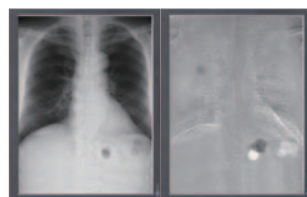
差分画像

精度UP

横隔膜下などの単純写真では指摘困難な箇所や複発病変による見落としなどを防止!

安心

前回画像からの違いがないことを瞬時に安心して判断でき、違いがある箇所だけにしっかり時間を使って、効率化!



現在画像

差分画像

富士フイルムメディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル tel.03-6419-8033(代)

http://fms.fujifilm.co.jp



しっかり守って、きれいに治す。

胃炎・胃潰瘍治療剤

薬価基準収載

日本薬局方 レバミピド錠

ムコスタ®錠100mg

Mucosta® tablets 100mg

胃炎・胃潰瘍治療剤

薬価基準収載

レバミピド顆粒

ムコスタ®顆粒20%

Mucosta® granules 20%



製造販売元

大塚製薬株式会社
Otsuka 東京都千代田区神田司町2-9

資料請求先

大塚製薬株式会社 医薬情報センター
〒108-8242 東京都港区港南2-16-4
品川グランドセントラルタワー

〔禁忌(次の患者には投与しないこと)〕

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

〔効能・効果〕及び〔用法・用量〕

〔効能・効果〕	〔用法・用量〕
胃潰瘍	通常、成人には1回レバミピドとして100mg(ムコスタ錠100mg:1錠、ムコスタ顆粒20%:0.5g)を1日3回、朝、夕及び就寝前に経口投与する。
下記疾患の胃粘膜病変(びらん、出血、発赤、浮腫)の改善 急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期	通常、成人には1回レバミピドとして100mg(ムコスタ錠100mg:1錠、ムコスタ顆粒20%:0.5g)を1日3回経口投与する。

〔使用上の注意〕—抜粋—

副作用

調査症例10,047例中54例(0.54%)に臨床検査値の異常を含む副作用が認められている。このうち65歳以上の高齢者3,035例では18例(0.59%)に副作用がみられた。副作用発現率、副作用の種類においても高齢者と非高齢者とでは認められなかった。(ムコスタ錠100の承認時及び再審査終了時)

以下の副作用には別途市販後に報告された自発報告を含む。

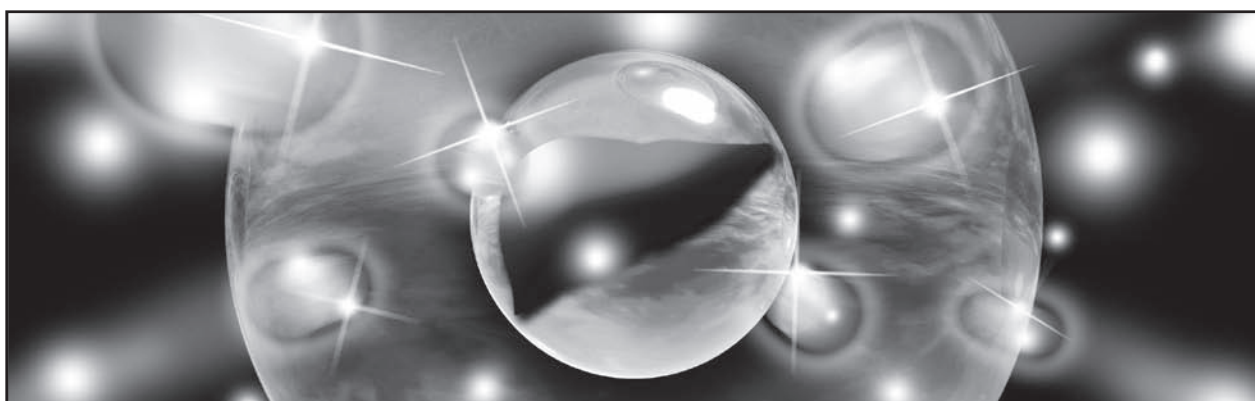
重大な副作用

1. ショック、アナフィラキシー様症状(頻度不明*): ショック、アナフィラキシー様症状があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
2. 白血球減少(0.1%未満)、血小板減少(頻度不明*): 白血球減少、血小板減少があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
3. 肝機能障害(0.1%未満)、黄疸(頻度不明*): AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GTP、AI-Pの上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

*: 自発報告において認められた副作用のため頻度不明。

◇その他の使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

(‘12.06作成)



抗悪性腫瘍剤 毒薬・処方せん医薬品*

動注用アイエーコール® 50mg・100mg

シスプラチン製剤
IA-call® 50mg・100mg

抗腫瘍性抗生物質製剤 劇薬・処方せん医薬品*

エピルビシン塩酸塩 注射用10mg・50mg「NK」

注射用エピルビシン塩酸塩
Epirubicin

高度管理医療機器 35449004

材料価格基準収載

中心循環系血管内塞栓促進用補綴材

ジェルパート®

Gelpart®



放射性医薬品・骨転移疼痛緩和剤

メタストロン®注

新薬
処方せん医薬品*

放射性医薬品基準塩化ストロンチウム(®Sr)注射液

薬価基準収載

資料請求先



日本化薬株式会社
東京都千代田区富士見一丁目11番2号

*注意・医師等の処方せんにより使用すること

11.5作成

※警告、禁忌、禁止、原則禁忌、効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは、製品添付文書をご参照ください。

OVAL(楕円形)ガントリが目指したのは、
青空のような広さ。それは、本当の技術力
でしかできない「やさしさ」です。——日立
は見ています。その先のMRI技術。

「画像性能」と「検査環境の快適性」をできる限り高い水準
で両立するため、日立が導き出した答えが「OVAL」という
MRIです。日立の新しい磁場制御技術があったからこそ実現
した、革新的に大きなガントリと高機能アプリケーションが、
新次元のMRIパフォーマンスを届けます。

OVAL
ECHELON
1.5T Ultra Wide Bore MRI

販売名称：日立MRIイメージング装置 ECHELON OVAL 医療機器認証番号：第224ABZ00041000号



その先に。
きっと
見える。

株式会社日立メディコ www.hitachi-medical.co.jp

HITACHI
Inspire the Next



【**オブチレイ[®]は、
コヴィディエン ジャパンの
造影剤です。**】

Optiray[®]

Optiray, 20th Anniversary — May 22nd, 2012 —

非イオン性造影剤〈イオベルソール注射液〉処方せん医薬品[※]

薬価基準収載

オブチレイ[®]

240注 100mL (血管用)	240注シリンジ 100mL (CT用)
320注 20・50・75・100mL (尿路・血管用)	320注シリンジ 40mL (尿路用)
350注 20・50・100mL (血管用)	320注シリンジ 75・100mL (CT・尿路用)
	320注シリンジ 50・100mL (血管用)
	350注シリンジ 50・100mL (血管用)

※注意 一医師等の処方せんにより使用すること

製造販売元

コヴィディエン ジャパン株式会社

医薬品事業部

〈資料請求先〉〒158-0097 東京都世田谷区用賀2-39-11
フリーコール 0120-011-602



COVIDIEN

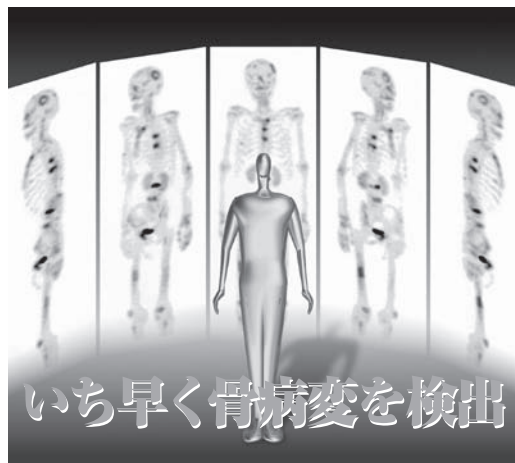
positive results for life[®]

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については最新の添付文書をご参照ください。

COVIDIEN、COVIDIENロゴマーク及び“positive results for life”はCovidien AGの商標です。®を付記した商標はCovidien companyの商標です。©2012 Covidien.

1201 A4・1/2

nihon
medi+physics



処方せん医薬品[※]

放射性医薬品・骨疾患診断薬

薬価基準収載

クリアボーン[®] 注

放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸
テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液

詳しくは添付文書をご参照ください。

注) 注意 一医師等の処方せんにより使用すること ®: 登録商標



資料請求先

日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
http://www.nmp.co.jp/

製品に関する
お問い合わせ先

0120-076941
(フリーダイヤル)

効能又は効果

骨シンチグラムによる骨疾患の診断

用法及び用量

通常、成人には555～740MBqを肘静脈内に注射し、1～2時間の経過を待つて被検部の骨シンチグラムをとる。
年齢、体重により適宜増減する。

使用上の注意

1. **重要な基本的注意** 診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合にのみ投与することとし、投与量は最少限度にとどめること。
2. **副作用** 臨床試験及び使用成績調査(全12401例)において副作用が認められた例はなかった(再審査終了時)。

その他の副作用

	頻度不明*
過敏症	発疹、そう痒感、顔面潮紅、発赤
消化器	嘔吐、悪心、食思不振
循環器	チアノーゼ、血圧低下、徐脈、動悸
精神神経系	てんかん様発作、耳閉感、頭痛、めまい、ふらつき
その他	発熱、気分不良、冷汗、四肢しびれ

※自発報告につき頻度不明

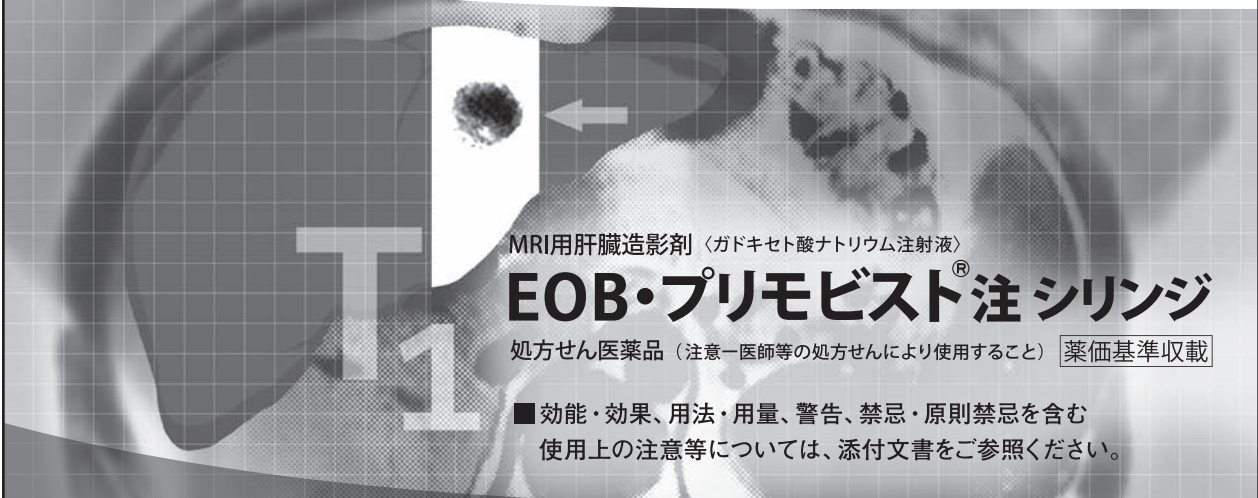
3. **高齢者への投与** 一般に高齢者では生理機能が低下しているので、患者の状態を十分に観察しながら慎重に投与すること。
4. **妊婦、産婦、授乳婦等への投与** 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳中の婦人には、原則として投与しないことが望ましいが、診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合にのみ投与すること。
5. **小児等への投与** 小児等に対する安全性は確立していない(現在までのところ、十分な臨床成績が得られていない)。
6. **適用上の注意** 骨盤部読影の妨害となる膀胱の描出を避けるため及び膀胱部の被曝を軽減させるため、撮像前後できるだけ排尿させること。
7. **その他の注意** (社)日本アイソトープ協会医学・薬学部会放射性医薬品安全性専門委員会の「放射性医薬品副作用事例調査報告」において、まれにアレルギー反応(発赤)、その他(悪心、発汗など)があらわれることがあると報告されている。

包装

555MBq、740MBq、1.11GBq、1.85GBq

2011年2月改訂

EOB・Primovist®
Gadoxetate Sodium



MRI用肝臓造影剤〈ガドキシセト酸ナトリウム注射液〉

EOB・プリモビスト® 注シリンジ

処方せん医薬品（注意—医師等の処方せんにより使用すること）薬価基準収載

■ 効能・効果、用法・用量、警告、禁忌・原則禁忌を含む
使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



資料請求先

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<http://www.bayer.co.jp/byl>

(2011年11月作成)

EOB-11-4002



140注（血管用） 50mL、220mL
240注（尿路・血管用） 20mL、50mL、100mL
300注（尿路・血管用） 20mL、50mL、100mL
（血管用） 150mL
350注（尿路・血管用） 20mL、50mL
（血管用） 100mL
240注シリンジ（尿路・血管・CT用） 100mL
300注シリンジ（尿路・CT用） 50mL
（尿路・血管・CT用） 80mL、100mL
（CT用） 110mL、125mL、150mL
350注シリンジ（血管・CT用） 70mL、100mL
180注（脳槽・脊髄用） 10mL
240注（脳槽・脊髄用） 10mL
300注（脊髄用） 10mL



非イオン性造影剤

処方せん医薬品*

薬価基準収載

オムニパーク®

OMNIPAQUE® イオヘキソール注射液

140注	180注	240注	300注	350注
50mL 220mL	10mL	10mL 20mL 50mL 100mL	10mL 20mL 50mL 100mL	20mL 50mL 100mL
240注シリンジ	300注シリンジ	350注シリンジ		
100mL	50mL 80mL 100mL 110mL 125mL 150mL	70mL 100mL		

※注意—医師等の処方せんにより使用すること

製造販売元（資料請求先）



Daiichi-Sankyo

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および使用上の注意等の
詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。

2012年7月作成

広告・協賛企業

テクマトリックス株式会社
合同会社医知悟
大日本住友製薬株式会社
テルモ株式会社
西日本メディカルリンク株式会社
東芝メディカルシステムズ株式会社
シーメンス・ジャパン株式会社
富士フイルムメディカル株式会社
大塚製薬株式会社
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
エーザイ株式会社
日本化薬株式会社
株式会社日立メディコ
コヴィディエン ジャパン株式会社
日本メジフィジックス株式会社
バイエル薬品株式会社
第一三共株式会社
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

(順不同)



CONTRAST MEDIA

薬価基準収載

処方せん医薬品^①

MRI用造影剤 **マグネスコープ®** 静注38%シリンジ 10mL・15mL・20mL
(ガドテル酸メグルミン注射液)

処方せん医薬品^①

非イオン性X線造影剤 **イマジニール®** 300注 20mL・50mL・100mL
イマジニール® 350注 20mL・50mL・100mL
(イオキシラン注射液)

処方せん医薬品^①

尿路・血管造影剤 **ヘキサブリックス®** 320注 20mL・50mL・100mL
(イオキサグル酸注射液)

処方せん医薬品^①

リンパ系・子宮卵管造影剤 **リピオドール®** 480注 10mL
(ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル注射液)

注) 処方せん医薬品: 注意—医師等の処方せんにより使用すること

※ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意については、添付文書をご参照ください。

製造販売元

ゲルベ・ジャパン株式会社 東京都千代田区麹町4丁目5番10号
<http://www.guerbet.co.jp/>

販売元(資料請求先)

テルモ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号 <http://www.terumo.co.jp/>

①、TERUMOはテルモ株式会社の登録商標です。イマジニール、ヘキサブリックス、リピオドールはゲルベ社の登録商標です。マグネスコープはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。© テルモ株式会社 2011年8月